



# いすみ議会だより

ISUMI CITY  
ASSEMBLY

発行：いすみ市議会 編集：議会だより編集委員会 2009. 8. 1 発行  
〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400番地1 TEL 0470-62-1406 (議会事務局)

ホームページアドレス <http://www.city.isumi.lg.jp/> メールアドレス [gikai@city.isumi.lg.jp](mailto:gikai@city.isumi.lg.jp)



みんなの願い事がかないますように -それぞれの夢を短冊に書いて笹にガザリました-

## 【主な内容】

- \* 平成21年第2回定例議会概要 2ページ
- \* こんなことを決めました 2ページ
- \* 委員会審査報告 3ページ
- \* 平成21年第1回臨時議会概要 5ページ
- \* 一般質問 6ページ

第15号

平成21年

第2回定例議会  
第1回臨時議会



# 平成21年第2回定例議会

条例の一部改正議案など5件を審議しました。



第2回定例議会は6月9日から24日までの16日間の会期で開催されました。

この定例議会では、市長から提出されたいすみ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてほか4議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決されました。

このほか、4人の農業委員会委員の推薦を行いました。

第2回定例議会では  
こんなことを決めました  
— 議案の内容 —

## 市長提出議案

◎いすみ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

4112万9千円を追加し、  
予算総額を154億1112  
万9千円としたものです。

【全員賛成・可決】

歳出（主なもの）

〔付託委員会〕

・公有財産台帳整備委託料

総務常任委員会

1197万円

（合併後から続いていた旧3

・市公図データ整備委託料

町ごとの不均一課税を、平成

856万8千円

21年度から均一課税にするこ

・観光案内事業

とに伴う税率等の改正及び地

545万4千円

方税法の改正に伴う課税所得

◎平成21年度いすみ市老人保

の一部改正をしたものです。

健特別会計補正予算（第1

◎平成21年度いすみ市一般会

号）【全員賛成・可決】

計補正予算（第1号）

〔付託委員会〕

【全員賛成・可決】

民生環境常任委員会

〔付託委員会〕

（歳入歳出にそれぞれ

各委員会の所管ことに分割

936万8千円を追加し、予

付託

算総額を1498万4千円と

（歳入歳出にそれぞれ

したものです。）

◎平成21年度いすみ市一般会  
計補正予算(第2号)

【全員賛成・可決】

〔付託委員会〕

各委員会の所管ごとに分割  
付託

(歳入歳出にそれぞれ4億  
5240万円を追加し、予算  
総額を158億6352万9  
千円としたものです。)

歳出(主なもの)

・JR外房線大原駅エレベ  
ーター設置工事補助金

7500万円

・保育所エアコン設置工事

2537万6千円

・市道維持管理事業

1億3469万円

・教育用備品購入費

798万6千円

◎平成21年度いすみ市一般会  
計補正予算(第5号)

【全員賛成・可決】

〔委員会付託省略〕

(千葉県消防操法大会へ  
の出場報償費など、歳入歳  
出にそれぞれ259万4千  
円を追加し、予算総額を  
158億6612万3千円と  
したものです。)

その他の議案等

◎農業委員会委員の推薦

(任期満了に伴い、農業委  
員会等に関する法律の規定に  
より、議会推薦の委員として  
次の4人を推薦しました。)

菰田 直也 氏(夷隅地域)  
重田 勝海 氏(夷隅地域)  
松崎 伊三郎氏(大原地域)  
峰島 利夫 氏(岬地域)



▲夷隅支部消防操法大会の様子

◎一般会計継続費繰越計算書

【報告】

◎一般会計繰越明許費繰越計

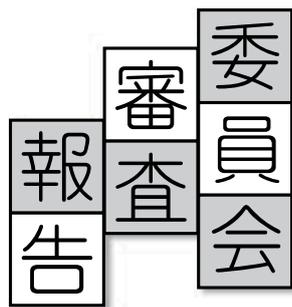
算書【報告】

◎一般会計事故繰越し繰越計

算書【報告】

◎水道事業会計予算の繰越計

算書【報告】



6月17日と18日に、各常任  
委員会が開催され、委員会付  
託された議案等を審査しまし  
た。

ここでは、紙面の関係で、  
委員会で行われた主な質疑及  
びその答弁について掲載いた  
します。

総務常任委員会

議案2件について審査を行  
いました。



▲いすみ鉄道の活性化が期待されます

議案第2号 平成21年度い  
すみ市一般会計予算のうち、  
本委員会の所管するものにつ  
いて

の

か。  
答 法務局の公図と市の公図  
を照合し、市のデータ修正  
を行うので法務局のデータ  
と一致します。

問 いすみ鉄道沿線活性化協

議会補助金の総額は。

答 いすみ鉄道沿線活性化  
協議会は大多喜町、いす  
み市、いすみ鉄道株式会社  
の3者により構成され、平  
成21年度から3カ年にわた  
りそれぞれ地域活性化に向  
け事業を実施して行くもの  
で、3カ年の補助金は総額  
で3116万円、平成21年  
度は1158万円です。

議案第4号 平成21年度い  
すみ市一般会計予算のうち、  
本委員会の所管するものにつ  
いて

問 「消防機庫撤去及び新築

工事について」夷隅地域の  
消防機庫は規格が画一化さ  
れているが、今後改修にあ  
たり同じような規格とする  
のか。

答 基本的には用地の形状に  
合わせた設計を行います。

民生環境常任委員会

議案3件について審査を行いました。

議案第1号 いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 保険税が平成21年度より旧3町の不均一課税から均一課税となることの周知はされているが、保険税が引き上げられることの周知、徴収の対策は考えているのか。

答 周知については、広報及び被保険者に対し通知にて案内を行い、徴収対策については、収納課との連携による夜間徴収、休日徴収を行いながら収納率の向上に努めます。

議案第4号 平成21年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 「感染症対策事業について」マスクは全小中学校に

配布されるのか。

答 学校・保育所・放課後児童クラブに携わる職員、要援護者の救助に携わる職員、学校・保育所等で発生した場合の濃厚接触者用、各種検診受診者及び職員用として考えています。

問 「保育所エアコン設置工事について」市内の保育所のエアコンの設置状況は。

また、設置工事を行うにあたり、設計経費が予算計上されていないが市で設計するのか。

さらに、予算の積算方法と執行方法は。

答 今回の整備は大原地域



▲エアコンが設置済の中川保育所

と岬地域の保育所の保育室及び遊戯室全てに実施します。夷隅地域は旧夷隅町時に全て設置済みです。

積算は各保育所別に見積りを徴収しました。発注方法については現在検討中で、入札という形態になれば、市で設計書を作成します。

産業建設常任委員会

議案2件について審査を行いました。

議案第2号 平成21年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 「農産産地強化対策事業補助金について」種子生産組合に選別機を購入するための補助があるがその選別機的能力は、また、組合以外の一般の利用はできるのか。

答 選別機的能力は1時間当たり1トンで、一般の利用については検討中です。

問 「河川維持費の公有財産

購入費について」取得予定地の地目と面積は、用地取得だけで土砂の撤去は行わないのか。

答 用地の地目は山林及び田で、面積は1219平方メートルです。現在の水の流れは、崩落した場所の脇を流れているので、土砂の撤去を実施しなくても影響は少ないと考えます

議案第4号 平成21年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 「商業関連団体支援事業

補助金について」特産品を使った商品の開発は具体的にどのようなものを開発しようとしているのか、その開発は専門家に依頼するのか。

答 特産品の開発はブルーベリーを使用したものと、その他特産品についても検討しています。また、開発については、専門家あるいは加工業者に委託する予定です。

問 公園施設管理経費の改修工事の内容は。

答 日在浦海浜公園の池に架かるボードウォークの根太が腐食しているため改修を行います。



▲改修を行うボードウォーク (日在浦海浜公園)

文教常任委員会

議案2件について審査を行いました。

議案第2号 平成21年度いすみ市一般会計予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 「スクールガード事業の報償費について」その支払い対象は。また、スクールガードの状況は。

答 支払いについては、スクールガードリーダー1名

分の謝礼です。依頼する方は、元警察官で警備や安全の専門家を予定し、各学校の定期巡回指導や事故に対する校内避難訓練の講評、PTAへの指導・助言などをお願いします。

現在の状況については、PTAを中心に老人会や一般のボランティアの方々により市内の各小中学校において549人の登録があり、児童・生徒の登下校時の

安全確保に努めています。

議案第4号 平成21年度いすみ市一般会計予算のうち、

本委員会の所管するものについて

問 「岬中学校シロアリ防除委託料について」毎年実施しているのか。

答 岬中学校体育館のシロアリ防除については、平成20年2月にステージ部分からシロアリの発生があり、駆除を実施しました。また、併せてアリーナ部分を調査したところ発生が見られたので応急処置を施しました。今回の実施にあたっては、これ以上シロアリの発生が拡大しないよう行うものです。

問 施設管理経費にトイレ改修工事が多く見受けられるが故障の程度は。

答 今回の改修工事は、故障箇所も一部ありますが、和式トイレの一部洋式化、ウォッシュレット化を実施するものです。

平成21年第1回臨時議会

市議会議員、特別職員及び一般職員の6月期末手当を0.2ヶ月分凍結

第1回臨時議会が5月26日に招集され、いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてほか3議案を可決しました。

び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定【全員賛成・可決】  
〔委員会付託省略〕

◎いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定【全員賛成・可決】  
〔委員会付託省略〕

◎いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定

◎専決処分の承認（いすみ市税条例等の一部を改正する条例）【承認】  
〔委員会付託省略〕

〔地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する省令が交付されたことに伴い、個人の住民税の住宅借入金等特別税額控除の創設、上場株式等の譲渡所得・配当所得の軽減税率の期間延長、固定資産税の土地に係る負担調整措置等の延長等を改正したものです。〕

◎いすみ市議会の議員報酬及

（人事院勧告並びに千葉県県人事委員会勧告にかんがみ、一般職の職員等に対し6月支給の特別給の額を暫定的に凍結する措置を実施するものです。）

市議会議員及び特別職の期末手当を0.2ヶ月の減額、また、一般職の期末手当を0.15ヶ月、勤勉手当を0.05ヶ月の減額改正するものです。

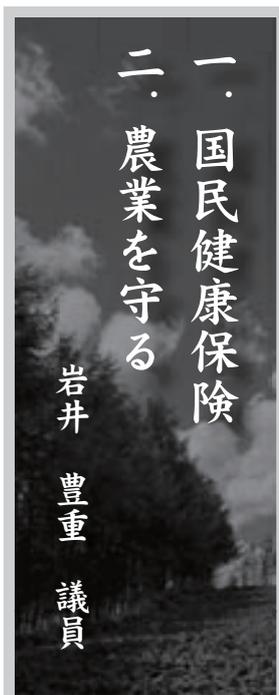


▲ボランティアに支えられ、子供たちが安心して暮らせるまちづくりが推進されています

# Q&A 一般質問 市政をきく

第2回定例議会の一般質問は、6月11日に7名の議員により市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で要約した質問及び答弁の一部を掲載いたします。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第2回定例議会の会議録は8月下旬に公開を予定しています。)



**答**

一、国保会計は非常に厳しいが、高い税率を設定しないよう努める

二、ブロックローテーション経営の推進

**岩井議員** 国民健康保険について、本年度から市も一律課税となり、特に夷隅地域の国民健康保険税がかなり上がります。その中で、市では国保会計へ1億円の財政支援をしています。

国民健康保険制度の将来について、非常に市民の方々は不安を感じています。国に対する要望等、現行の問題点について伺いた

**市民生活部長** 医療費の増加、経済情勢、生活状況の悪化により国民健康保険を取り巻く環境は年々厳しくなり、国民健康保険会計を

運営していく上で、財政は非常に厳しい状況です。この厳しい状況で保険税の税率を余り高く設定することは被保険者に多大な負担をかけるため、できる限り一般会計からの制度外繰り入れを継続しながら、応分負担に基づく保険税の賦課や滞納者の状況に応じたきめ細かな収納対応等により、税収確保を図りながら国民健康保険会計の運営に努めます。

今後は、国民健康保険連絡協議会夷隅支部等で、補助金、交付金等を含め、運営のあり方について協議、

検討し、国・県等へ要望していきたくと考えています。

**岩井議員** 農業については、国の政治の影響を大きく受けやすい産業であり、高度成長期からこれまで約40年にわたり一貫して農業切り捨ての政策がとられてきました。世界の食料事情、地球環境などから、国も今になって見直しに手をつけ始めました。

このような中で、農業は市としての地元産業であり、基本計画でも重視しています。今後の進め方について、市の考えを伺いたい。

**産業建設部長** 平成19年度に第1次総合計画を策定し、基本計画に位置づけた農業生産の振興、観光農業としての新たな展開、農業生産基盤の整備と担い手の育成、農村環境の向上等、農業の振興のための諸事業を計画的に進め1年が経過しました。

現在、農業経営において、高齢化が進み担い手が減少している中、農産物直売所の販売力が大きな役割を果

たしていることから、効率のかつ安定的な農業生産の確保を図るため、基盤整備の未整備地区、また完了していない地域の整備が急務と考えています。

今後については、基盤整備を行った生産性の高い優良農地の有効利用を図るため、認定農業者など担い手がより多くの営農組織を立ち上げ、土地改良区並びに農業協同組合などと協力し、夷隅農林振興センターの普及員の営農指導を得ながら、営農促進計画に基づき※ブロックローテーション経営の推進ができればと考えています。

※ブロックローテーション経営とは、水田地区全体を数ブロックに区分し、順次、作物(大豆や麦、飼料作物など)を移動させる集団転作の方法。



一．スクール・ニューディール  
二．携帯電話、ネット環境

熱田 彰司 議員

答

一．国に要望  
二．学校への持込禁止、学校と家庭の連携が必要

熱田議員 政府の新経済対策

の1つに、スクール・ニューディール構想が打ち出されました。公立の小・中学校を中心に太陽光発電パネルの設置を含めたエコ改修、耐震化、インターネット・ブロードバンド化、校内LANの充実、ICT環境の整備、校庭の芝張りなどを推進することによって、子供たちの教育環境の向上はもとより21世紀にふさわしい学校へと進化させることができることとなります。各事業の実施に当たっては、自治体の財政負担を大幅に軽減する臨時交付金が

国に要望しています。

熱田議員 携帯電話の所持率は、ある機関の調査では小学生で30から35%、中学生で65から70%と発表されています。特に低年齢化の傾向が見られ未就学児童にも広まっているそうです。また、メールやインターネットを利用した、サイトへの書き込みによるいじめや、有害サイトに接続することで犯罪に巻き込まれる事件を最近よく耳にします。学校の現状と対応について伺いたい。

教育長 市内14校の小・中学校では、学校への携帯電話の持込みを原則として禁止しています。

また、携帯電話における子供たちへの情報モラルの指導等を含め、保護者に対しても家庭教育学級、またPTA集会等を展開しながら共通の理解を図っています。

今後も、児童・生徒が携帯電話を通じたいじめ、犯罪被害に巻き込まれないよう、学校と家庭との連携を図って行きます。

【熱田議員は、この質問のほか、「コテマンド交通システム」、「地上デジタル放送への対応」について質問しました。】

一．経済危機対策臨時交付金  
二．女性のがん対策の推進

鈴木 麗子 議員

答

一．生活基盤の整備等に交付金を有効活用  
二．がん検診の受診率の向上に努める

鈴木議員 国は、2009年

度第1次補正予算では、生活者支援、雇用対策、中小企業支援、地域活性化対策を見込んだ総額1兆円、その内、市町村分は6千億円の予算措置を行いました。こうした貴重な財源確保について、市ではどのような計画のもとに取り組まれるのか伺いたい。

市長 国から示された地域活性化・経済危機対策

臨時交付金見込み額は約3億8200万円です。

市では、この交付金を有効に活用することとし、地方再生戦略及び経済危機対策のメニューに沿い、市の地域活性化等に資する事業で安全・安心の実現、少子高齢化社会への対応、地球温暖化対策、その他将来に向けた地域の実情に応じるきめ細かな事業の4指針のもとに、事業を実施していく予定です。

主な事業としては、道路の改良、排水、舗装等の生活基盤の整備事業、消防機庫整備事業、JR大原駅エレベーター設置事業負担金、教育施設整備事業、バリアフリー事業、低公害車等導入事業、商店街振興事業などを実施する予定です。



▲エレベーターが設置される大原駅構内

鈴木議員 女性のがん対策の推進について、今回の経済危機対策の一環として、女性特有のがん対策の実施があります。一定の年齢に達した女性に対し5歳刻みで子宮頸がん及び乳がんの検診料の自己負担分を免除す

る措置が講じられています。検診の対象者は、子宮頸

がんについては、昨年4月2日から今年の4月1日までに20歳、25歳、30歳、35歳、40歳になった方、また乳がん検診は40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になった方が受診できます。

市においては、この対策についてどのように取り組まれるのか伺いたい。

市民生活部長 女性のがん対策については、国の2009年度補正予算において、検診対象年齢の女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配付することが公表されました。対象になった方に無料クーポン券を配付し、全国どこの検診機関でも使え、有効期間は半年とし、郵便で対象者に送付する見通しです。

現在、市では、子宮がん検診については、20歳以上69歳まで、乳がん検診については、30歳以上69歳までの希望者すべての人に対し検診料1人500円、また、



▲小学生が議場見学（いすみ市について沢山の質問をされました。）

70歳以上の方はどちらも無料を受診することができま

す。これらの状況により、年齢層によっては受診料に差が付き不公平感が生じますが、受診のきっかけづくりのため国が定めた制度ですので、これらを活用し、がん検診の受診率の向上に努めたいと考えます。



▲県内でも有数の規模を持つ大原漁港

横山議員 全国の漁業者30万人のうち毎年1万人ずつ漁業から離れています。いすみ東部漁協においても、昨年漁船が3隻、まき網漁船が1隻漁業から離れていきました。昨年の漁獲高7億3千万円はこれまで最低の水揚げ高であり、鴨川漁協のまき網船の1カ月分に相当する額です。

このような現状の中、漁港は整備され、千葉県でも有数の漁港となりましたが、なかなか活性化と結びつかない。これまで漁協との間でどのような話し合いが行われ、今後どのように

**答**

一、漁業問題

二、外房線の複線化

横山 正樹 議員

一、資源管理型漁業、PR活動の推進

二、複線化は厳しい

話し合いを行っていくのか。

また、雇用の問題について、漁業者の後継者は世襲により受け継がれています。漁船従事者の高齢化が進む中で、漁業の現状をどのように把握して対策を立てていくのか伺いたい。

市長 市の基幹産業である漁業を取り巻く環境は、世界的な不況による景気の低迷、潮の流れの変化と資源の減少に伴う漁獲量の減少や漁価の低迷といった経済のサイクルの悪循環が重なり非常に厳しい状況に置かれています。

いすみ東部漁業協同組合には、平成21年3月31日現在において、134の経営体があります。市では、漁業の活性化、漁業経営の安定化を図るため、漁業協同組合並びに県の水産事務所及び関係機関と協議し、いすみ市水産委員会等の意見を聞きながら施策の推進を図っています。

今年度の主な事業として、県管理漁港である太東・大原漁港、市管理岩船

漁港の整備、水産資源の維持、増大を目的とした種苗の放流、漁獲された魚貝類の再放流による資源管理型

の再放流による資源管理型漁業の推進を図るためのイセエビ稚エビ、サザエ・アワビ稚貝、イシダイ稚魚の放流事業並びにヒラメ、イサキ中間育成の稚魚放流事業、千葉県の千葉ブランド水産物として認定されている外房イセエビ、器械根サザエ、太東・大原産真蛸のPR活動を行うブランド活動宣伝費等を予算に計上しています。

また、漁業就業者の雇用、育成については、高齢化等による漁業従事者の減少に伴う後継者の育成を図るため、市内の3中学校の生徒を対象に施設見学や職場体験等を通して水産業への理解、関心を高めてもらう漁業教室を実施しています。

市としては、基幹産業のひとつである漁業を元気にすることは重要な課題です。漁業協同組合を中心に県並びに関係機関と協議しながら、漁業を取り巻く

さまざまな問題について真剣に考えていきます。

横山議員 鉄道の問題について、一宮が複線となり、地価の上昇、人口増と公益を招いています。いすみ市は合併して4年が経過しますが、政策として外房線複線化の取り組みの考えがあるか伺いたい。

総務部長 利便性の向上を図るため、勝浦市、いすみ市、御宿町及び大多喜町で組織しているJR外房線複線化促進協議会、また、県及び関係市町村並びに社団法人千葉県経済協議会の55団体で構成されている千葉県JR線複線化促進期成同盟を通じて、上総一ノ宮駅以南の安房鴨川駅までの完全複線化に向けた要望活動を行っています。

現在、各駅の利用状況からすると、完全複線化は厳しいとのことですが、今後JRに対し引き続き要望活動を行うと同時に、大原駅の乗降人員の増を図ることが大切なことと考えていますので、それに向け鋭意努力いたします。

【横山議員は、この質問のほか、「道路問題」について質問しました。】



▲完全複線化により都市部への通勤路線としての利用が望まれる

一. 健康福祉政策  
二. 国道128号南日在の排水問題  
田井 秀明 議員

答  
一. 保健師活動等各種事業の充実  
二. 県に再整備を要望

田井議員 いすみ市は、過疎で人口が減少し、一方で、非常に高齢化が進んでいます。現在既に高齢化率は30%を超えて、県内7番目に位置し、平成27年には35.2%、3人に1人が高齢者になると予測されています。そのためにも、健康福祉政策をやる中で、しっかりと

とした目標が設定されて、評価を行っていないか、達成できないのではないかと。市としては、何に基準を置いて評価して進めているのか聞きたい。

**市民生活部長** 市の行政評価については、現在実施している多くの施策、事務事業に対して、必要性、予算の妥当、あるいは成果といったところを視点に点検しています。

**国民健康保険について** は、行政評価は数字的なものについて基準を設けていません。しかし、予算編成の際に、独自の評価をしながら取り組んでいます。

医療費が増加している現状で、特定健診等を実施し、生活習慣病等、疾病の早期発見及び早期治療に向けて保健指導や運動等の個人指導を行い、医療費の削減に努めています。

また、各種がん対策については、がん予防指針の中で示されている酒、たばこ、塩分、運動、野菜、果物、適正体重、熱い飲食物、肝炎ウイルス等の有無等を

留意し、普段の生活の中でがん予防を心がけるよう周知を図るとともに、がん検診の受診率の向上に努めます。

**市民の健康づくり** に対し保健師活動各種事業の充実を図りながら医療費の削減に努めたいと考えています。

**田井議員** 国道128号女良食堂付近の排水状況は非常に悪くて、大雨が降ると、ひどいときには道路の両端で50センチほど冠水することがあります。国道という幹線道路であることから、多くの車両が通行します。こういう状態が改善されないまま続いています。

市から県へ要望を出していると思うが、市としての考えを伺いたい。

**産業建設部長** 女良食堂付近の国道100メートル間に、ついでには、周辺道路に対し、約50センチメートルから60センチメートルほどの高低差があり、雨水が集中する箇所となっています。

この排水計画として、国道東側は国道勾配のまま女

良食堂付近へ集水し、国道横断後、側溝敷を調整した自由勾配側溝で南北の大型水路へ分水、流下させています。最近の局地的、短時間での豪雨が発生する現状では排水能力の再検討が必要ではないかと考えています。

市としても、これらの現状をいすみ地域整備センターに伝え、再整備を要望します。

【田井議員は、この質問のほか、「新型鳥インフルエンザ対策」、「農地の流動化促進」について質問しました。】



一、ふるさと雇用再生特別交付金、緊急雇用創出事業の活用  
二、介護保険の充実

荒井 正 議員

答

- 一、制度を活用し雇用問題に対処
- 二、新認定方式による影響は出ていない

**荒井議員** ふるさと雇用再生特別交付金、緊急雇用創出事業の活用についてどう検討されているか。

また、高齢者への生活支援活動等を行う事業、フレキシブル支援センター、障害者地域生活サポート事業などを早急に具体化してはどうか。

**市長** ふるさと雇用再生特別交付金の目的は、市町村が企画した新たな事業で、今後、地域の発展に資すると見込まれる事業で継続性を

持つ事業と規定されています。緊急雇用創出事業も市町村が企画した新たな事業で、離職した非正規労働者、中高年労働者のための短期的なものであって、次の雇用へのつなぎの雇用、就業にふさわしいものとなっています。地域求職者等を雇い入れ、雇用機会を創出する事業であり、国の予算100%で実施できる有利な事業です。

この事業については、県内市町村から多くの申請が

あり、県からの内示によると、ふるさと雇用再生特別交付金事業で大原観光センターの開設事業、緊急雇用創出事業で、市公団データ整備事業、公有財産台帳整備事業の3件の採択を受けました。

また、国の21年度補正予算において、緊急雇用創出事業臨時特例交付金の積み増しが成立したことから、追加事業が実施されますので、さらにこの制度を活用して可能な限り、地元の雇用に寄与するようにします。

市民生活部長 フレキシブル支援センター、障害者地域生活サポート事業は、今後地域の実情に考慮しながら検討していきたいと考えています。

荒井議員 4月から介護の認定方式が大きく変わり、介護保険を受けている人から、今までの介護度が下がった、あるいは使えるサービスが使えなくなったりなどの意見が寄せられました。介護保険の新認定方式により介護度の変更の状況

はどうか。

市民生活部長 新認定方式における介護度の変更は、4月以降更新申請をされ認定結果が出ている人118人の状況ですが、介護度の変更のなかった方は45人、38%、1段階下がった方は29人、25%、2段階下がった方は12名、10%、1段階上がった方は22名、19%、2段階上がった方は6名で5%、また3段階、4段階下がった方、上がった各1名3%です。

新認定方式による更新申請された方には、要介護度が変わった場合に変更するかどうかの意向を調査したところサービシに影響が出ていないと考えています。

国では新認定方式の検証を行っていますので、結果を注視したいと考えています。

【荒井議員は、この質問のほか、「市内バス交通」について質問しました。】



**答**

一. 施設の確保に努める

二. 国、県、放送事業者へ働きかける

高梨議員 現在市内4カ所において放課後児童クラブを設置しています。

学童保育について、運営の状況と定員の実態は。

また、核家族化が進む中、必要性が増すと思われるが、その対応策について伺いたい。

市長 5月1日時点で、夷隅多目的研修センター内の放課後児童クラブ、コスモスが定員40人のところ、登録人数が48、大原の花本こども館内のおおはらこどもルームが定員30人のところ、登録人員が43人、岬ふれあい会館内のげんキッズ



▲放課後児童クラブげんキッズの様子

ズが定員60名のところ、登録人員70人、あずまこどもルームが定員20人のところ、登録人員が26名という状況です。

放課後児童クラブは本年から6年生まで受け入れることとなり、受け入れの内容は充実してきています。また、定員以上の申し込みがあった場合、必要度を調査し入会指数の高い児童から入会を承諾するところですが、できるだけ要望にこたえられるよう体制を整え積極的に受け入れをしています。

より身近な施設で学童保育が受けられるよう、新たな施設の確保及び整備を早急に進めてまいりたいと考えています。

高梨議員 2011年7月24日までにアナログ放送が終了します。地上デジタル放送に移行するにあたり、市として積極的な働きかけが必要であり、山間地などの地理的条件によるテレビ難視聴解消のための共同受信施設等設備の検討、また、国の補助制度に対する各地域の取りまとめ作業の計画はあるのか伺いたい。

総務部長 市として、基本的には個別受信ができることが理想と考えますので、国・

## いすみ市議会議員研修会を開催

7月14日大原庁舎大会議室において、市町村アカデミー客員教授大塚康男氏を講師に招き「議員が知っておきたい危機管理術」と題した研修を行いました。



県・放送事業者に対し個別受信ができるよう働きかけます。  
 なお、補助制度を活用して、数軒での共聴アンテナ受信施設による受信方法等がありますが、この方法は基本的には最終的な対策

ですので、今後の状況を見ながら対応したいと考えます。

【高梨議員は、この質問のほか、「防災」について質問しました。】

## 全国市議会議長会表彰

5月27日に開催された全国市議会議長会第85回定期総会において、次の議員が永年勤続表彰及び感謝状を受けられ、6月9日定例会開会前に本会議場において伝達式が行われました。

### 永年勤続議員表彰

（市議会議員として3年以上の在職期間を有し、町議員の勤続年数1/2を通算）

#### 議員在職15年以上

岩井 豊重 議員



#### 議員在職10年以上

米本 利雄 議員  
 井上 栄弼 議員  
 松崎 敏雄 議員  
 半場 新一 議員  
 山口 稔 議員



### 感謝状

（全国市議会議長会社会文教委員会委員としての活動に対して感謝状を受賞）

兼沢 謙一 議員  
 杉山 敏行 議員



市政を知るために  
 議会を傍聴しませんか。

#### 第3回定例議会日程(予定)

8月26日(水) 開会  
 議案の上程  
 28日(金) 10時 一般質問  
 9月1日(火) 10時 議案質疑  
 2日(水) 9時 委員会  
 3日(木) 9時 委員会  
 8日(火) 9時 委員会  
 9日(水) 9時 委員会  
 10日(木) 9時 委員会  
 18日(金) 10時 委員長報告  
 議案審議  
 閉会